

高等学校第1学年 国語総合学習指導案

日 時 平成23年10月31日(月)2校時

指導者 教育センター所員 立花 良子

1 単元名 論拠を明確にして、自分の主張を書いてみよう

2 単元・教材について

新学習指導要領総則第5款「教育課程の編成・実施に当たって配慮すべき事項」には、「各教科・科目等の指導に当たっては、生徒が情報モラルを身に付け、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的に活用できるようにするための学習活動を充実するとともに、これらの情報手段に加え視覚的教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。」(下線部が旧要領との変更点)とある。社会の情報化の進展に伴い、生徒の情報活用力を育成することが重視されていることが分かる。また、国語科としても、必修修科目となった「国語総合」の(1)指導事項「C読むこと」の言語活動例に「イ 文字、音声、画像などのメディアによって表現された情報を、課題に応じて読み取り、取捨選択してまとめること。」とあり、実用的な文章で多用される画像や図表などの読み取りが取り上げられることとなった。

そこで、本単元では、文章ではなく図表から情報を読み取り、論拠を明確にして自分の主張を書くことをねらいとした学習活動を設定した。具体的には、データから読み取ることができる情報の中から必要なものを取捨選択して、自分の主張をワークシートに記入するという学習活動を行わせたい。自分の言葉で、論理的な記述をすることに苦手意識のある本学級の生徒には、画像や図表などの実用的な文章で多用されるメディアの読み取りを取り入れることで、「B書くこと」の「イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること」を踏まえた書く能力の向上の契機とすることができると思う。

3 育成を目指す能力

(1) 生徒の学習状況から

本学級では、全員が中学校段階から教材の百字要約など書く力を養成する授業を受けてきている。そのため、要約して書くことに対する抵抗感はあまり感じていないようであるが、自分の言葉で記述することや論理展開を考えて長い文章を書くことについてはあまり得意ではないと思われる。

(2) 評価規準

関心・意欲・態度	書く能力	知識・理解 〔伝統的な言語文化と国語の 特質に関する事項〕
① 表から情報を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の主張	②情報を取捨選択し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまと	③文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを

を書こうとしている。	めている。 〔「B書くこと」(1)イ〕	理解し、語彙を豊かにしている。 〔〔伝国(1)イ (イ)〕〕
------------	------------------------	-----------------------------------

4 能力育成のプロセス

時	主たる学習活動 国語科における言語活動	A : Aの状況を実現している と判断する キーワード・具対的な姿 C : Bの状況を実現するための 手立て	留意事項	評価規準 (①～③の数字は、 1 (2) 評価規準の番号に 対応している)
1	○本単元の学習の目標・ 内容・評価について理 解する。 ○図表 a 「成人喫煙率の 推移」 図表 b 「肺癌死亡者 数の推移」 図表 c 「日本人の平均 寿命の推移」 図表 d 「年齢別肺癌 罹患率」 図表 e 「喫煙開始年齢 と発がんリスク」 図表 f 「喫煙による社 会的損失」 から読み取ることが できることをワーク シートに記述する。	A 数値に着目し、比較 することでそれぞれの 図表の特徴をつかんで いる。 C 数値の大小、別の項 目との対比などのヒン トを与える。	時系列での差や男女 の差、項目の差などに 着目することを学習 する。 適宜ヒントとなる情 報を追加していく。	①図表から情報を 読み取ろうとし ている。
2 本 時	○図表 1 つにつき 4 分 程度、グループ内で意 見を交換し、新たに気 付いたことをメモし たり、疑問点を解消し たりする。	A 数値に着目し、比較 することでそれぞれの 図表の特徴をつかんで いる。 C 数値の大小、別の項 目との対比などのヒン	スクリーンに投影さ れる図表を 1 つずつ、 グループで分析する。 分析して分かったこ とをワークシートに 記入する。	①図表から情報を 読み取ろうとし ている。

	<p>○読み取った情報及び自分の知識や経験など、論拠を明確にして自分の主張を書く。</p>	<p>トを与える。</p> <p>A 必要な情報を取捨選択し、論拠を明確にして自分の主張を展開している。</p> <p>C 予想される主張とその際の論拠となる図表のパターンをいくつか例示するなどの助言をする。</p>	<p>②情報を取捨選択し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめている。</p> <p>③文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。</p>
--	---	--	--

5 本時（2 / 2時）の指導計画

(1) 学習目標

- ・複数の情報を取捨選択し、論拠を明確にして自分の主張を書く。

(2) 展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
導入	<p>1 前時の学習内容を復習し、本時の目標を知る。</p> <p>本時の目標： 資料を基に、自分の主張を書いてみよう</p>	<p>○前時に個人で読み取った情報をグループで確認すること及び確認した情報から論拠を選んで自分の主張を書くことを確認させる。</p>	
展開	<p>2 前時に使用したメモを基に、4人ずつの小グループで話し合い、意見を交換する。</p> <p>3 6種類の図表の中から必要なものを選択して、読み取ったことを基に自分の意見を主張する。</p>	<p>○6種類の図表を1つずつ確認させる。 (1つにつき4分程度)</p> <p>○スクリーンでは、確認中の図表を投影する。</p> <p>○図表1つにつき複数の気づきができるよう、図表の特徴などを強調した画像を提示するようにする。</p> <p>○自分の論拠を2～3種類提示し、自分の主張を展開させる。</p> <p>○論拠選択の一助として、6種類の図表の一覧を配布する。</p> <p>○自分の主張に矛盾しない論拠を</p>	<p>②情報を取捨選択し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめている。(ワークシート)</p> <p>③文や文章の組み立て、語句</p>

		<p>図表から提示することを指示する。</p> <p>○図表 $e + f$ の組み合わせを提示し、この組み合わせで主張できることについて説明し、その他の組み合わせで主張できることを考えさせる。</p> <p>○図表 $a + b + d$, 図表 $a + e + f$ などの組み合わせで主張できることがあることを示唆する。</p>	<p>の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。(ワークシート)</p>
まとめ	4 本時の学習を振り返る。	<p>○本時の学習を振り返らせる。</p> <p>○提示されたデータの種類や比較の仕方によって、様々な主張に結びつけることができることに気付かせる。</p>	

【自分の主張を書いてみよう！ ①】 図表の分析メモ

氏名「

」

図表から分かること、気付いたことをメモしましょう。

f 喫煙による社会的損失	e 喫煙開始年齢と発がんリスク	d 年齢別肺がん罹患率	c 日本人の平均寿命の推移	b 肺がん死亡者数の推移	a 成人喫煙率の推移	図表
						分かること①
						分かること②
						分かること③

【自分の主張を書いてみよう！ ②】

資料を基に、自分の主張を書いてみよう！

氏名「

」

主張の論拠となる図表

*根拠となる図表は2〜3種類

選択しましょう。

*図表から読み取ったことは簡潔に書きましょう。

書き方のパターン

① 主張を最初に書いて、論拠を並べる

② 最初に論拠を並べて、主張で締めくくる

読み取ったこと

* 6種類の図表の中から複数を組み合わせて、そこから読み取ったことを書きましょう。

根拠となる図表 (1)

* 着目点

* 根拠となる図表を2〜3種類選択し、その図表の着目点をまとめましょう。

根拠となる図表 (2)

* 着目点

根拠となる図表 (3)

* 着目点